

回 答 書

都 6 第 7-1 号 住宅団地造成工事に関する質問に次のとおり回答します。

なお、本回答は設計図書等の変更として取り扱います。

No.	設計区分	質 問 内 容	回 答																		
1	水道	造成工事は週休二日補正がありますが水道工事には週休二日補正の表記がありません。 水道工事も同様の積算基準でよいか。	お見込みのとおりです。 水道工事においても週休二日補正を「4 週 8 休以上」として積算願います。																		
2	共通	閲覧資料に特記仕様書がありません。無いのでしょうか？	お見込みのとおりです。																		
3	水道	水道工事設計書の施工第 0-0049 号表にある「W0001 増圧ポンプ」 「W0001 搬送・調整費」の単価を公表願います。	ご質問の項目は、以下の単価を採用して積算願います。 ◆増圧ポンプ：5,030,700 円 ◆搬送・調整費：100,000 円																		
4	水道	水道工事設計書の施工第 0-0049 号表の「諸雑費 24.0%」は増圧ポンプと労務費の計に率が掛かるのか。	当該表における「諸雑費 24.0%」は、労務費（設備機械工）のみに掛かるものです。																		
5	水道	施工内訳表の機械埋戻工「施工 第 0-0012 号表」「施工 第 0-0014 号表」「施工 第 0-0015 号表」「施工 第 0-0016 号表」において、埋戻し材が計上されていないがよいか。	ご質問の 12 号表及び 14 号表～16 号表では施工費のみを積算しているものですので材料費は計上していません。 しかしながら、本工事費内訳表においても、ご質問の施工内訳表に対応する埋戻し材の計上が漏れていましたので、本工事内訳表において別紙のとおり埋戻し材の追加計上をお願いします。 なお、14 号表については発生土による施工のため本工事内訳表においても埋戻し材の計上はございません。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工 種</th><th>施工名称など</th><th>数 量</th><th>単位</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">〔上水道工〕 配水管工－土工</td><td>コンクリート用骨材 砂（洗）</td><td>41.0</td><td>m³</td></tr> <tr> <td>再生骨材(骨材)クラッシュ R C－4 0</td><td>6.1</td><td>m³</td></tr> <tr> <td>粒度調整砕石 M－4 0 40～0mm</td><td>2.6</td><td>m³</td></tr> <tr> <td>〔上水道工〕 排泥工－土工</td><td>コンクリート用骨材 砂（洗）</td><td>0.1</td><td>m³</td></tr> </tbody> </table>	工 種	施工名称など	数 量	単位	〔上水道工〕 配水管工－土工	コンクリート用骨材 砂（洗）	41.0	m ³	再生骨材(骨材)クラッシュ R C－4 0	6.1	m ³	粒度調整砕石 M－4 0 40～0mm	2.6	m ³	〔上水道工〕 排泥工－土工	コンクリート用骨材 砂（洗）	0.1	m ³
工 種	施工名称など	数 量	単位																		
〔上水道工〕 配水管工－土工	コンクリート用骨材 砂（洗）	41.0	m ³																		
	再生骨材(骨材)クラッシュ R C－4 0	6.1	m ³																		
	粒度調整砕石 M－4 0 40～0mm	2.6	m ³																		
〔上水道工〕 排泥工－土工	コンクリート用骨材 砂（洗）	0.1	m ³																		

No.	設計区分	質 問 内 容	回 答																						
5	水道	〔前頁からの続き〕	<table><tr><th>工 種</th><th>施工名称など</th><th>数 量</th><th>単位</th></tr><tr><td>〔給水管工〕 給水工－土工</td><td>コンクリート用骨材 砂（洗）</td><td>7.9</td><td>m²</td></tr><tr><td>〔給水管工〕 給水工（防火水槽接続）－土工</td><td>コンクリート用骨材 砂（洗）</td><td>1.1</td><td>m³</td></tr><tr><td rowspan="3">〔増圧施設改修〕 増圧施設改修－土工</td><td>コンクリート用骨材 砂（洗）</td><td>0.8</td><td>m³</td></tr><tr><td>再生骨材（骨材）クラッシュラン R C－4 0</td><td>0.5</td><td>m³</td></tr><tr><td>粒度調整砕石 M－4 0 40～0mm</td><td>0.4</td><td>m³</td></tr></table>	工 種	施工名称など	数 量	単位	〔給水管工〕 給水工－土工	コンクリート用骨材 砂（洗）	7.9	m ²	〔給水管工〕 給水工（防火水槽接続）－土工	コンクリート用骨材 砂（洗）	1.1	m ³	〔増圧施設改修〕 増圧施設改修－土工	コンクリート用骨材 砂（洗）	0.8	m ³	再生骨材（骨材）クラッシュラン R C－4 0	0.5	m ³	粒度調整砕石 M－4 0 40～0mm	0.4	m ³
工 種	施工名称など	数 量	単位																						
〔給水管工〕 給水工－土工	コンクリート用骨材 砂（洗）	7.9	m ²																						
〔給水管工〕 給水工（防火水槽接続）－土工	コンクリート用骨材 砂（洗）	1.1	m ³																						
〔増圧施設改修〕 増圧施設改修－土工	コンクリート用骨材 砂（洗）	0.8	m ³																						
	再生骨材（骨材）クラッシュラン R C－4 0	0.5	m ³																						
	粒度調整砕石 M－4 0 40～0mm	0.4	m ³																						
6	造成	施工パッケージ内訳表の「施工 第 0-0046 号表」「施工 第 0-0052 号表」「施工 第 0-0056 号表」において『※手入力単価』となっている項目があるが、単価公表できないか。	以下の単価で積算願います。 <table><tr><th>表 番 号</th><th>代表機労材規格</th><th>単 価</th></tr><tr><td>施工 第 0-0046 号表</td><td>プレキャストボックスブロック ※手入力単価</td><td>0 円</td></tr><tr><td colspan="3">※この項目は労務費及び機材代としてのみ積算しているためプレキャストボックスとしての材料単価は 0 円としております。 なお、本項目で使用する材料は本工事内訳表において防火水槽として計上している次の材料としてご理解ください。 ・耐震性貯水槽（A 型） MWT40-1.5A ・耐震性貯水槽（B 型） MWT40-1.5B ・耐震性貯水槽（C 型） MWT40-1.5C</td></tr><tr><td>施工 第 0-0052 号表</td><td>地先境界ブロック C 150×150×600 ※手入力単価</td><td>850 円</td></tr><tr><td>施工 第 0-0056 号表</td><td>歩車道境界ブロック C r 型 ※手入力単価</td><td>2,070 円</td></tr></table>	表 番 号	代表機労材規格	単 価	施工 第 0-0046 号表	プレキャストボックスブロック ※手入力単価	0 円	※この項目は労務費及び機材代としてのみ積算しているためプレキャストボックスとしての材料単価は 0 円としております。 なお、本項目で使用する材料は本工事内訳表において防火水槽として計上している次の材料としてご理解ください。 ・耐震性貯水槽（A 型） MWT40-1.5A ・耐震性貯水槽（B 型） MWT40-1.5B ・耐震性貯水槽（C 型） MWT40-1.5C			施工 第 0-0052 号表	地先境界ブロック C 150×150×600 ※手入力単価	850 円	施工 第 0-0056 号表	歩車道境界ブロック C r 型 ※手入力単価	2,070 円							
表 番 号	代表機労材規格	単 価																							
施工 第 0-0046 号表	プレキャストボックスブロック ※手入力単価	0 円																							
※この項目は労務費及び機材代としてのみ積算しているためプレキャストボックスとしての材料単価は 0 円としております。 なお、本項目で使用する材料は本工事内訳表において防火水槽として計上している次の材料としてご理解ください。 ・耐震性貯水槽（A 型） MWT40-1.5A ・耐震性貯水槽（B 型） MWT40-1.5B ・耐震性貯水槽（C 型） MWT40-1.5C																									
施工 第 0-0052 号表	地先境界ブロック C 150×150×600 ※手入力単価	850 円																							
施工 第 0-0056 号表	歩車道境界ブロック C r 型 ※手入力単価	2,070 円																							
7	造成	施工内訳表「施工 第 0-0018 号表」中『T8300 コンクリート用骨材砂(洗)』は単価公表できないか。	2,200 円として積算願います。																						
8	造成	施工パッケージ内訳表「施工 第 0-0023 号表」の標準締固め後密度（C の係数）は 2.15t/m ³ ではないか。	お見込みのとおりです。																						

No.	設計区分	質 問 内 容	回 答									
9	水道	施工内訳表「施工 第 0-0021 号表」の木製支保工において材料が計上されていないがよいか	【施工 第 0-0021 号表の訂正】 材料の数量が「0」となっていましたので、以下のとおり訂正願います。 <table><tr><th>名 称 ・ 規 格 な ど</th><th>数 量</th><th>単位</th></tr><tr><td>太鼓落とし 素材単価/使用回数</td><td>50.00</td><td>本</td></tr><tr><td>松丸太 末口 6～12cm 素材単価/使用回数</td><td>0.33</td><td>m³</td></tr></table> この訂正により、施工 第 0－0021 号表下段の条件区分のうち、次の項目の係数は、 「C=<u>50</u> 腹起し材数量（本/100m）」 「D=<u>0.33</u> 切りばり材数量（m³/100m）」 へそれぞれ変更となります。 【施工 第 0-0019 号表の変更】 上記「施工 第 0-0021 号表」の訂正により、施工 第 0-0019 号表下段の条件区分が以下のとおり変更となります。 「F=<u>50</u> 木製支保工：腹起し材数量（本/100m）」 「G=<u>0.33</u> 木製支保工：切りばり材数量（m³/100m）」 「J=<u>2</u> 木製太鼓落とし腹起し材」	名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単位	太鼓落とし 素材単価/使用回数	50.00	本	松丸太 末口 6～12cm 素材単価/使用回数	0.33	m ³
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単位										
太鼓落とし 素材単価/使用回数	50.00	本										
松丸太 末口 6～12cm 素材単価/使用回数	0.33	m ³										